

アプリケーションカタログ 染料中の塩化物イオン

関連業界	:	塗料・接着剤
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	

1. 概要

染料中の塩化物イオンの定量は、電位差滴定法により0.01mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定を行います。濃度が微量な場合は塩化ナトリウム溶液を用いた添加法で滴定します。当量点は、滴定曲線上の変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から塩化物イオン濃度を算出します（添加した塩化ナトリウム溶液の量は、事前に求めた結果を用いて差引きます）。

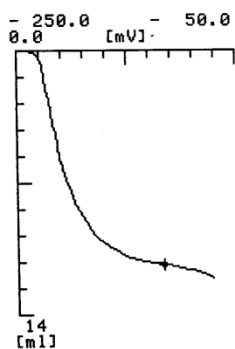
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	銀電極 硫酸水銀形比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L 硝酸銀溶液（f=1.00）
添加試薬	:	純水，0.01mol/L 塩化ナトリウム溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—			
	採取量 (g)	滴定量 (mL)	塩化物 (ppm)
1	0.4987	11.4138	444.05
2	0.4890	11.3892	435.00
3	0.5039	11.4201	443.91
平均			440.99
偏差			5.19
RSD (%)			1.18

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>